

必要最低限の設定

エンヤ ヒロカズ

3-1 Piカメラの「駆動モード」設定

Piカメラでは、画像サイズの変更は「2つの方法の組み合わせ」で行われます。

1つ目はPiカメラV2の駆動モードです。これは --mode オプションで指定します。モードの設定を表1に示します。また、各モードの読み出し範囲を図1に示します。

▶画像サイズ

イメージセンサの最大画素数は3280×2464です。モード2と3はセンサの画素をそのまま読み出しています。モード2と3が同じ画素数なのは、PiカメラV1との互換性を考慮しているためです。ちなみに、画素数は異なりますが、PiカメラV1のモード2と3は同

表1 PiカメラV2の駆動モード

モード3は事実上不要だがV1との互換性のために規定されている

モード	サイズ [ピクセル]	アスペクト 比	フレーム・ レート [fps]	画角	画素 加算
0	自動選択				
1	1920×1080	16:9	0.1~30	切り出し	なし
2	3280×2464	4:3	0.1~15	フル	なし
3	3280×2464	4:3	0.1~15	フル	なし
4	1640×1232	4:3	0.1~40	フル	2×2
5	1640×922	16:9	0.1~40	フル	2×2
6	1280×720	16:9	40~90	切り出し	2×2
7	640×480	4:3	40~200 ^注	切り出し	2×2

注▶120fps以上はAE/AWBをオフにする

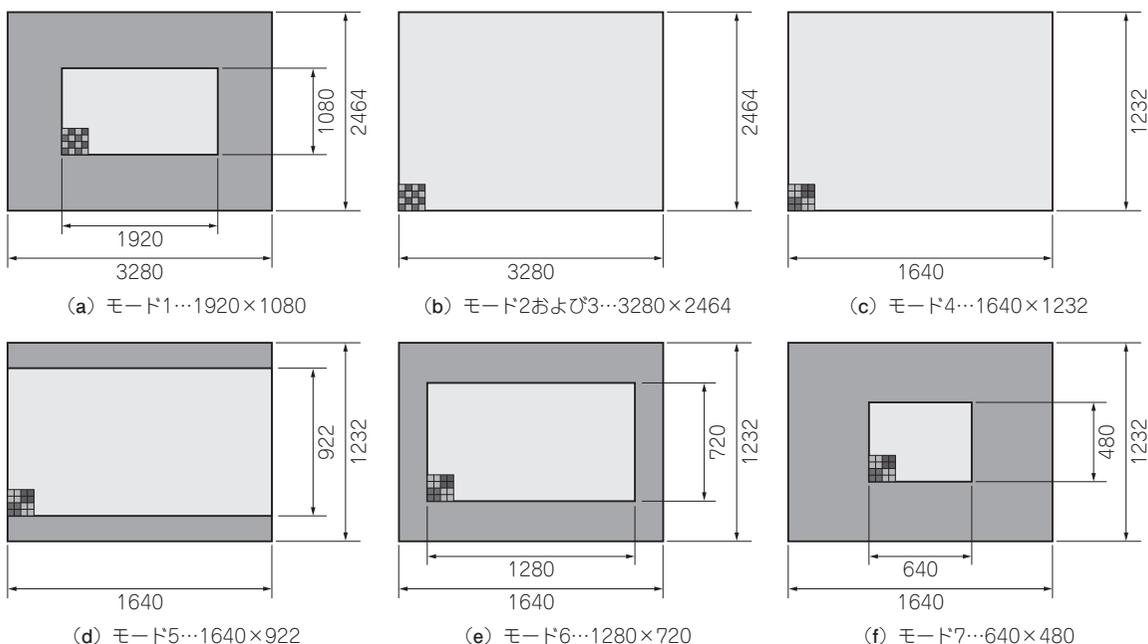


図1 各モードの読み出し範囲